

1 令和5年度大分県高等学校新人陸上競技大会

兼第41回全九州高等学校新人陸上競技大会大分県予選大会実施要項

- 1 主催 大分県高等学校体育連盟 大分県教育委員会
- 2 期 日 令和 5 年 9 月 17 日 (日) 9 : 30 ~ 第 1 日 ※競技開始時間は、変更になることもあります。
9 月 18 日 (月) 9 : 30 ~ 第 2 日
- 3 場 所 レゾナックドーム大分
- 4 競技規則 2023年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施
- 5 競技種目 (1) 男子 (21種目)
100m 200m 400m 800m 1,500m 5,000m 110mH 400mH 3,000mSC 5,000mW
4×100mR 4×400mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投
やり投 八種競技
(2) 女子 (20種目)
100m 200m 400m 800m 1,500m 3,000m 100mH 400mH 5,000mW 4×100mR
4×400mR 走高跳 走幅跳 三段跳 棒高跳 砲丸投 円盤投 やり投 ハンマー投 七種競技
- 6 競技方法 (1) 男女別学校対抗とする。
(2) 男女別合計得点により学校順位を決める。
(3) 種目得点は、1位8点～8位1点とする。
- 7 参加資格 「令和5年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 8 参加制限 1校1種目2人、1人2種目以内とする。(ただし、男女ともリレーを除く。)
- 9 参加申込 (1) 期 限 ①データ入力および、申込一覧のデータ送信締切 **9月4日(月)**
県北：雨川 涼介(中津北) amekawa-ryousuke●oen.ed.jp
久大：藤川 巧(日田) fujikawa-takumi●oen.ed.jp
別杵：井上 穰二(杵築) inoue-jouji●oen.ed.jp
大分：佐藤 菜央美(大分西) satou-naomi3●oen.ed.jp
県南・豊肥：西木場 優二(竹田) nishikoba-yuuji●oen.ed.jp
※●を@に変換してメールを送ってください。
(2) 方 法 「アスリートランキング」を使用する。
「申込一覧表」シートの代表者名は学校長名で作成し、押印したものを9月16日(土)に提出。
- 10 参加負担金 選手1名につき、加盟校600円、非加盟校1,000円を大会当日の受付で納入すること。
- 11 組合せ抽選 (1) **令和5年9月6日(水) 9時00分～高体連事務局(大分商業高校内)**
(2) 組み合わせ抽選は、支部代表による専門委員会、2023年度(公財)日本陸上競技連盟規則により、アスリートランキングで実施。
(3) 短距離種目(リレー含む)で、9名以下の場合は専門部で協議し、予選を実施しない場合がある。
- 12 出場権の獲得 本大会で男女各種目とも、3位までの入賞者に、全九州高等学校新人陸上競技大会への出場権を与える。
日 時 令和5年度10月6日(金)～8日(日)
会 場 熊本県 えがお健康スタジアム
参加負担金 1名 2,000円
ナンバーカード代 1名 500円
※ 全九州高校新人陸上競技大会に出場する学校については、大会事務局で宿泊を斡旋するので、必ず申し込みをすること。(九州高体連申し合わせ事項)

13 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

- (1) 大会プログラム、ホームページ（組合せ・記録発表）、場内アナウンス、記録掲示板等で紹介、掲載されることがあります。
- (2) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会前後に報道機関に提供することがあります。
- (3) 大分県高等学校体育連盟、大分県教育委員会及びこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (4) 取得した個人情報を前期利用目的以外に使用することはありません。
- (5) 参加申込書の提出により、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応させていただきます。

14 連絡事項

- (1) 日本陸上競技連盟への選手登録はWeb会員登録システムを使用する。
 - ① 上記の「登録申請用紙」は1部印刷・捺印する。登録料は1人につき3,000円
 - ② 申請書は、9月17日（日）第1日目の受付で提出する。登録料については、同様とする。
【陸上連盟登録に関する問合せ先】杵築高等学校 井上 穰二 宛 mail:inoue-jouji●oen.ed.jp ※●=@
- (2) 競技中の疾病障害などの応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 競技用具の使用は、競技場に備え付けられたものに限る。ただし、棒高跳びのポールは除く。また、競技場に備え付けられていない「やり」に関しては、検査を行ったうえで持ち込みを許可する。ただし、持ち込んだ「やり」は、その選手を含むラウンドの競技終了まで競技場で預かる。
- (5) スパイクは全天候用9mm以下のものを使用すること。但し、走高跳・やり投については12mm以下とする。また、TR5.2より全フィールド種目で、靴底の最大の厚さは20mmとする。
- (6) 前年度大会で優勝杯等を授与された学校は、監督会議までに返還すること。
- (7) 開閉会式は、実施する。個人の表彰についても実施する。
- (8) 競歩競技において、フィニッシュタイムが40分を超える場合は、主催者の判断で競技を止める場合がある。
- (9) フィールド競技の計測について、計測を行わないこともある。ただし、最低計測記録については、競技開始前に各主任、審判長との競技により決定する。

13 その他

- (1) 有観客大会とする。
- (2) 場所取りについては、高校総体を原案とする。
- (3) 番組編成会議終了後結果を、7日（木）に一度アップします。氏名等の訂正があれば、塩手までメールで連絡をお願いします。
- (4) 各学校、各個人のごみの持ち帰りをお願いします。ゴミ箱は設置いたしません。